

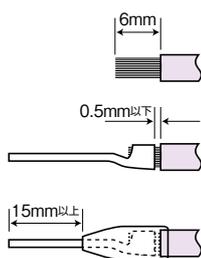
パールテクトブレーカ、パールテクト漏電ブレーカの接続方法

■電線ストリップ寸法



■絶縁キャップ付棒端子接続方法

- ①被覆を6mmむく
- ↓
- ②圧着端子に通し
かしめる
- ↓
- ③絶縁キャップを
かぶせる



■適用電線等について

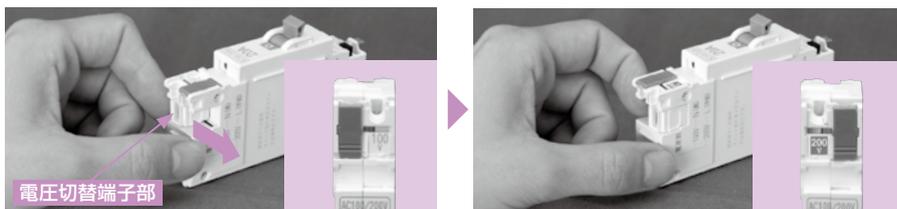
- ①適用電線
より線 3.5mm²~5.5mm²
- ②適用圧着端子
ニチフ製 TC5.5-21ST-C
または同等品
- ③適用圧着工具
ニチフ製 NH1、NH9、NA3(N3 7)
または同等品

分岐ブレーカの電圧切替(パールテクトブレーカ)

テンパールの住宅用分電盤は100Vから200Vへの切り替えは容易にできるよう設計されています。(単3用)

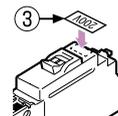
200V切替方法

■分岐回路を200Vに変更する場合は必ず2極2素子(2P2E)のパールテクトブレーカをご使用ください。100V-200V切り替えと同時に電圧表示も切り替わる構造としました。



- ①パールテクトブレーカ(2P2E)の電圧切替端子部を指で横にスライドさせる。必ず電圧切替端子を保持して操作を行ってください。

- ②上面の200V表示がすべて見えるまで、指で確実に最後までスライドさせてください。これで200Vの切り替え完了です。
- ③カバー裏面に貼付している200Vシール③をブレーカに貼付してください。



速結式アース中継端子への電線接続

■速結端子への接続

電線をストリップゲージに合わせて被覆を12mmむき、奥まで確実に差し込んでください。

■電線の抜き方

解除ボタン(白色)をドライバーなどで押しながら、電線を抜いてください。

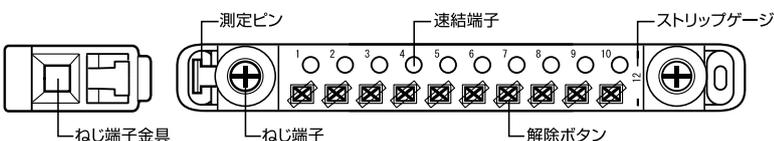
■ねじ端子金具への接続

ねじ端子のねじを完全に緩めた後、電線をねじ端子金具の奥まで差し込み、ねじを締め付けてください。

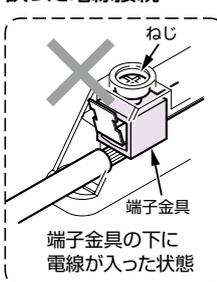
(ねじ締め付トルク 2.0N・m)

電線の被覆は、15mmむいてください。

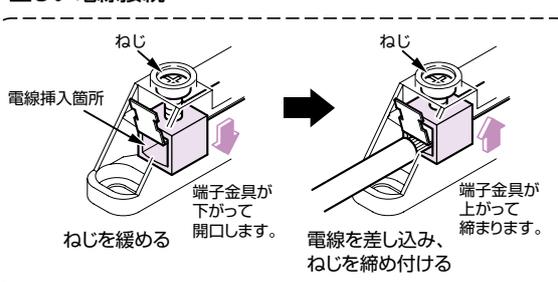
(注)ねじ端子金具を完全に緩めていない状態で、電線を差し込まないでください。電線を締め付けることができません。



誤った電線接続



正しい電線接続



■速結端子 φ1.6、φ2.0 Cu(銅)単線専用

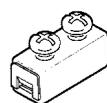
■ねじ端子金具 3.5~14mm²より線 φ1.6、φ2.0 Cu(銅)単線

中性極2ねじ漏電遮断器

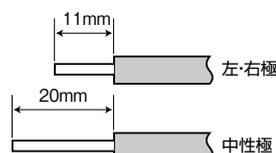
JIS互換性形漏電遮断器
JIS C8222 附属書XF(参考)

単3中性線欠相保護付JIS互換性形漏電遮断器GBU-3・1HEAは、中性極端子を2ねじ方式としています。電気設備技術基準・内線規程の改正およびJIS規格の改正にもとづきます(1992年以降の製品)。

端子構造(中性極)



(注)中極電線ストリップ寸法が左右極とは異なりますのでご注意ください。(遮断器にあるストリップゲージ参照)



(注)中性極2ねじの器種

単3中性線欠相保護付JIS互換性形漏電遮断器
GBU-3・1HEA
(GBU-3・1EAも同様です。)



中性極は端子奥まで電線を差し込み、2本の端子ねじを、交互に2回以上確実に締め付けてください。
(締め付トルク1.5~2.0N・m)